

神奈川県社会福祉事業団経営理念体系図

【経営理念】

【経営方針】

【職員行動指針】

人にやさしい豊かな心
地域社会への貢献
活力ある経営

神奈川県社会福祉事業団は、人にやさしい豊かな心を持って、地域福祉の信頼ある担い手として、地域社会に貢献していきます。
また、みんなの笑顔があふれる福祉サービスの向上に努め、日々新たな気持ちで、活力ある経営を目指します。

利用者の人権擁護と自立支援
利用者の人権を尊重し、自分らしい生活が継続できるよう支援します。

サービスの質の向上と人材の育成
より質の高いサービスの提供を目指し、人材育成による専門性を確保するとともに、その専門性を地域へ還元します。

安全・安心な施設運営
日常的に提供する人的・物的サービスの検証、改善に努めます。また、清潔で明るい環境保持に努めるとともに、リスクマネジメントを確立し、安全・安心な施設運営を行います。

地域との共生
信頼される社会福祉法人として、地域とのパートナーシップにより、地域社会に貢献します。

法令遵守
関係する法令の内容と精神を正しく理解し、遵守します。

資産の有効活用と透明な事業経営
かけがえのない経営資産を有効に活用し、職員が働きやすい労働環境づくりや各種の協力体制の強化・拡大に努め、経営責任を果たします。
また、個人情報を適切に取り扱った上で、情報の積極的な発信・開示を行うとともに、外部機関による事業評価の実施などにより透明な事業経営を行います。

現場主義・経営改革による活力ある経営
各施設が自立した事業体として、それぞれが現場を大切にしながら効率的な事業経営に努めるとともに、環境変化に対する不断の経営改革により、持続的な活力ある経営を目指します。

人権擁護
私たちは、利用者の尊厳を守り、人としてあたりまえの暮らしを支えるため人権擁護に努めます。

自立支援
私たちは、利用者の意思を尊重し、その人らしい生活ができるよう支援します。

差別の禁止
私たちは、出生、国籍、信条、宗教、性別、人種、民族、年齢、知的身体的障がい、病歴、社会的地位等による差別を行いません。

サービスの質の向上
私たちは、利用者との対等な関係のもと、必要なサービスを迅速かつ適切に提供するとともに、サービスに対する意見や苦情は真摯に受け止め、改善・向上に努めます。

福祉の心と専門的技術の修得・実践等
私たちは、豊かな人間性と思いやりの心を育み、高度な専門的知識や技術の修得・実践に努めるとともに、その専門性を地域の人々に様々なかたちで還元します。

リスクマネジメントの確立
私たちは、日頃から危険な行為及び箇所をチェックし安全管理の徹底に努めます。

清潔で明るい施設運営
私たちは、利用者とともに快適に過ごせるよう清潔で明るい施設運営に努めます。

地域との共生
私たちは、地域ニーズを的確に捉え地域福祉サービスの拠点として、地域ネットワークの構築に努め、持てる知識、技術を発揮し、地域とともに支え合います。

地域交流
私たちは、地域イベント等の積極的な参加等を通じて、地域社会との交流を深め、その地域の一員として活動します。

災害への対応
私たちは、災害に対して、日頃から地域と連携し、可能な限り支援活動に努めます。

法令遵守
私たちは、関係法令や諸規定の内容と精神を正しく理解し、遵守します。

規律の保持
私たちは、風通しの良い職場で規律を守り、もとより社会の一員として倫理的な行動をモットーとします。

環境保全
私たちは、事業による廃棄物の最少化に努め、併せて資源やエネルギーの効率的利用と再資源化に努めます。

個人情報の保護と情報の発信・開示
私たちは、個人情報を適切に取り扱い、情報を発信・開示します。

目標ある自己研鑽
私たちは、仕事を通じて、人生の喜びや自己実現が図られると考え、自分が目指す目標を掲げて自己研鑽に努めます。

活力ある職場づくりと効果的な業務遂行
私たちは、職員相互が目標・情報を共有し、活力ある職場づくりに努めるとともに、常にコスト意識をもって、効果的な業務遂行に心がけます。

改善意見の提言・企画参加
私たちは、施設運営や業務運営に関し、積極的に改善・改革について意見や希望を提言し、その企画立案に参加します。

人にやさしい豊かな心

地域社会への貢献

活力ある経営